

令和 6 年 8 月定例教育委員会会議録

1. 日時

令和 6 年 8 月 21 日（水曜日）

午前 9 時 53 分開会、午前 10 時 47 分閉会

2. 場所

Y²ぷらざ(わいわいぷらざ) 3 階 研修室 3

3. 出席教育委員

佐々木 雅子

中村 千寿子

加賀谷 長吉

二階堂 ^{まもる}衛

4. 出席者

教育長 伊藤 孝俊

教育総務部長 佐藤 耕樹

教育指導部長 岡固 敦

教育総務部次長 近江 秀和

生涯学習課長 木村 智子

生涯学習課主幹 木村 雅美

スポーツ振興課長 進藤 ^{ともりの} 倫啓

文化財保護課長 信太 正樹

文化財保護課主幹 石田 正明

図書館課長 高橋 秀明

教育指導課長 赤川 美和子

学校教育課長 佐藤 ^{たかのり} 隆徳

学校給食課長 遠藤 ^{よしひと} 督士

学校教育課学校給食係長 佐藤 夕子

5. 会議書記

教育総務課課長代理 ^{おだしま} 小田嶋 あけみ

教育総務課参事 富山 直美

教育総務課副主査 ^{たがや} 多賀谷 ^{あやこ} 紋子

6. 会議要旨

●伊藤教育長

皆さんお揃いですので、ただ今より令和 6 年 8 月定例教育委員会を開催いたします。会議録署名委員は、1 番、佐々木委員と 4 番、二

階堂委員にお願いします。参与はお集まりの部長、次長、課長、主幹。

書記は教育総務課担当にお願いします。それでは、次第の 3 の教育長報告に入ります。7 月 26 日から 8 月 20 日までの主な参加行事等についてご報告いたします。7 月 26 日、全国市町村教育委員会連合会功労者表彰ということで、前教育委員の今仲和代氏に条里南庁舎にて表彰状を伝達したところです。久しぶりにお会いして、お話もでき、大変お元気そうで何よりでございました。同日、定例教育委員会と全員協議会において行政課題説明会が行われました。29 日、災害対策本部会議が開催され、大雨の被害状況等の確認がございました。30 日、いじめ対策委員会が行われております。今年度 1 回目の定例役員委員会等であります。31 日、Ao-na(あおーな)の 1 階において A 棟の引き渡し式が行われ、いよいよ 8 月 1 日から教育委員会が所管するという形が整いました。同日、令和 6 年度横手市中学校全県総体報告会がありまして、東北大会に出場する選手の激励をしたところでありました。同じく同日、午後から横手北中学校区の小中連携教育推進委員会がございまして、1 時間ほどお話をさせていただいています。8 月 2 日、政策会議がございました。3 日の土曜日、教師ミニミニ体験の開講式が Y² ぷらざ(わいわいぷらざ)の研修室で行われました。今年度も 40 人程度の参加があり、だいぶ盛況でした。高校生が教員になるための最初のステップを踏み出すという体験会であ

ります。5 日、政策会議がございました。同日、外国語教育研修会が行われております。十文字地区交流センターで英語の先生方が集まって、明海大学の教授に講演をしていただいています。同日の夕方、令和 6 年度非核平和標語コンテストの表彰式を行いました。6 日と 7 日は、横手市職員採用試験 2 次試験で面接試験が行われています。9 日、第 2 回 Y8 サミットを十文字地区交流センターで行いました。午前は秋田大学の先生の講演、午後は市役所職員とのグループ別協議がありました。初めての試みでありましたが、中学生の大変積極的な発言もあり、充実した会になりました。11 日、24 歳のつどいということで、20 歳の時にコロナ禍で成人式ができなかった方々を対象に開催しました。15 日は、横手市職員採用試験 2 次試験の合格者判定会議が行われ、同日、20 歳のつどいが開催されています。ちなみに対象者は 24 歳のつどいは 900 人ちょっと、20 歳のつどいは 700 人ちょっとであります。この人数から、1 年に約 50 人ずつ減っているのが分かります。19 日、政策会議がございました。同日、全員協議会において 9 月市議会の議案説明会が行われています。20 日、横手市小・中教頭会第 2 回全体研修会がありました。ただいまの報告につきまして、何かご質問等がございましたらお願いします。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、4 の議事に入ります。日程第 1、議案第 31 号
令和 6 年度横手市一般会計補正予算(第 4 号)に関する意見の申出に
ついてを議題といたします。説明をお願いします。

●教育総務課長

【資料に基づき説明】

●伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、何かご質問ございましたらお願い
いたします。

●佐々木委員

No.5 の後三年合戦保存活用整備事業について、予算の組み替えと
いうことですが、減額されたものが報酬や手当であり、これは事業に
差し支えないのでしょうか。

●文化財保護課長

この事業は大きく分けて 2 つから成り立っています。1 つは、シン
ポジウムの開催、もう 1 つは、過去に発掘調査をして報告書作成を
した遺跡の中で、報告書に載らなかった遺物の再整理です。具体的
には大鳥井山遺跡の調査で出てきた縄文時代の遺物の整理です。今年
度、文化財保護課では、金沢城跡の総括報告書を作成する予定で作業
を進めております。その中で、金沢城は戦国時代・安土桃山時代のお
城ですけれども、横手市内にある同じ時代の他のお城と、比較して検

討する必要があるというようなご指導を専門家の方から受けました。

この縄文時代の遺物の再整理は、後三年合戦関連の調査に少し関連性の薄いものであり、必ず今年やらなければいけないものではないということでした。そこで文化庁や県とも協議しながら、金沢城跡の報告書作成にすぐ使えるといいますか、役に立つ内容に組み替えたわけです。組替前に措置していた報酬等の人件費は、その縄文時代の遺物整理のための会計年度任用職員に係る経費でございましたけれども、この組み替えにより、より緊急性の高い県の圃場整備関係の遺物再整理へ業務の割り振り方を変えて実施することとしたため、人件費の減額について、事業に差し支えはございません。

●伊藤教育長

ほかにございませんか。

●二階堂委員

No.6 の多子世帯学校給食費支援事業について、第3子以降の学校給食費が無償化になるということで、多子世帯には大変ありがたく、良い事業だと思っております。ただ、他市町村においては、多子世帯に関わらず無償化しているところもあります。限られた財源の中での運用ですので、なかなか難しい面もあるでしょうけれども、将来的に財源が確保されれば、本市でも無償化に繋がっていくのでしょうか。そういった基本的スタンスを持っているのかどうか、おうかがいし

たいです。

●学校給食課長

学校給食費の無償化にあたっては、約3億円の費用がかかります。少子化対策や子育て支援に係る多くの事業がありますので、その中で優先順位等を判断しつつ、財源が確保できるものであれば、無償化に向けて進んでいきたいという考えは持っております。

●二階堂委員

こういう時代ですので、そういう方向に進んでいただければと思います。質問させていただきました。

●伊藤教育長

ほかにございませんか。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、日程第1、議案第31号、令和6年度横手市一般会計補正予算(第4号)に関する意見の申出について、ご承認いただけますでしょうか。

【異議なし】

●伊藤教育長

ご異議ないようですので、本件を承認とさせていただきます。次に、日程第2、議案第32号、財産の取得に関する意見の申出についてを

議題といたします。説明をお願いします。

●教育総務課長

【資料に基づき説明】

●伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、何かご質問ございましたらお願いいたします。

●二階堂委員

今回取得する大型提示装置は、現在学校で使われているものと何か違いがあるのでしょうか。

●教育総務課長

現在学校で使われているものの中には、例えば電子黒板や同じような形のディスプレイ、大型テレビのようなモニターやプロジェクターなどが混在しておりますが、主に使われているのはモニター型のもの、あるいは電子黒板です。今回の取得は追加購入となります。

●伊藤教育長

1 学級に 1 台を目標としておりますが、なかなかそこに到達できないため、年次計画で少しずつ増やしている一環であるのご理解いただければと思います。ほかにございませんか。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、日程第 2、議案第 32 号、財産の取得に関する意見の申出について、ご承認いただけますでしょうか。

【異議なし】

●伊藤教育長

ご異議ないようですので、本件を承認とさせていただきます。次に、日程第 3、議案第 33 号、教育に関する事務の点検・評価報告書(令和 5 年度分)についてを議題といたします。説明をお願いします。

●教育総務課長

【資料に基づき説明】

●伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、何かご質問ございましたらお願いいたします。

●佐々木委員

質問ではないのですが、今教育総務課長がおっしゃったように、総評に全てが書かれてあるということなのですが、私もこの総評の中段に記載されている「これらの事業は、並行して進めていかなければならないことで、どちらかに重点を置くというようなことではない。それが、しっかり行われている。」ということの大切さが、正にそのとおりだと感じたところです。特に 29 ページの学校給食事業ですが、事業の効果等の欄に給食費の滞納が記載されております。滞納額が

大きいにもかかわらず、給食は出し続けられないといけませんし、子どもたちの食を保証することで、学ぶこととのバランスが取れているというようなことは重々分かっています。全体を通じて、それぞれの事業が上手く相まっているなと思いました。今後の課題・改善策の欄に色々と記載がありますが、予算等の関連が上手くいかないようなところもあろうかと思いますが、今申し上げたように、全部が合って丁度良いところを探しながら、工夫して頑張りたいなと思いました。

●伊藤教育長

ありがとうございます。ほかにございませんか。

●佐々木委員

14 ページの就学前言語障害児指導事業について、今後の課題・改善策の欄に、時間の確保が課題であると記載されております。保護者にとっては、言葉の不安を相談したいところでしょう。言葉は、使う人の便・不便だけではなく、成長するに従い、人生に関わってくるようなものだと思います。ですので、この事業の範囲内でできるのかどうか分からないのですが、時間の確保が大変だということを予算確保でできないものでしょうか。

●伊藤教育長

実はこの事業については、時間の確保以上に、事業を担える資格を

持った人材不足が各市町村の悩みの種であります。横手市の場合は、人材が数名いるので、なんとか対応はしっかりできています。これが、親とたっぷり時間をかけてということになれば、もう 1～2 人増やさなければいけません。人材の確保が最も課題になっています。教育指導課においても、日頃から色々と情報収集しながら日常的に頑張っているところですが、なかなか折り合いがつかない方も多いのが現状です。ほかにございませんか。

●二階堂委員

総評の 58 ページ中、「横手を学ぶ郷土学」推進事業について、事業で作成された「よこてだいすき」はデジタル配信になったことで、今は冊子を全く使用していないという認識で良いでしょうか。

●教育指導課長

活用の部分で教育指導課からお話させていただきます。昨年度の小学校 1 年生までは紙媒体の冊子を配付しておりましたが、今年度の小学校 1 年生からはデジタル版に移行しております。小学 2 年生以上の児童生徒につきましては、紙媒体とデジタル版の両方を活用できる状況でございます。

●二階堂委員

ということは、今年度の小学校 1 年生は、紙媒体は持っていないということでしょうか。

●教育指導課長

そうです。

●二階堂委員

今後、紙媒体を作成する予定はあるのでしょうか。

●文化財保護課長

今のところ予定はありません。冊子の在庫も残りわずかとなり、タブレット教育が進展してきていることもありますので、今後はデジタル版へ切り替えてまいります。

●二階堂委員

内容に関しては、従来のものを変えずに作っていらっしゃるのでしょうか。

●文化財保護課長

小規模な修正等を行っております。指定文化財の数が増えたりしておりますので、そういった部分については、今回デジタル版の配信の中で修正をしております。ただ、大きな修正となりますと著作権等にも関わってきますので、慎重に行う必要があると考えております。

●二階堂委員

デジタル化となれば、冊子よりも、どんどん情報を変える、改正していくことで、より良いものにしていただければと思います。また、デジタル化ですので、もっと膨大な情報も載せられると思います。例

えば横手市においても、各地域の中で、伝統文化について無形文化財など色々とあって、そういうものは映像としてアーカイブ化して見ることができることは重々分かります。そうではない各地域において残っている伝承ですとか、そういうものも網羅していけば、子どもたちも、より歴史に関心を持って学習に取り組めるのではないのでしょうか。ですので、増田であれば二本杉の物語ですとか、そういうものも色々とあれば、なお良いのではないかなと常々感じておりますので、ご検討いただければと思います。

●文化財保護課長

ご意見ありがとうございます。デジタル化したことで、確かにそういった修正等もやりやすくなっていますので、今後検討を進めてまいります。

●伊藤教育長

ほかにございませんか。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、日程第 3、議案第 33 号、教育に関する事務の点検・評価報告書(令和 5 年度分)について、ご承認いただけますでしょうか。

【異議なし】

●伊藤教育長

ご異議ないようですので、本件を承認とさせていただきます。次に、日程第 4、議案第 34 号、横手市教育委員会事務局職員の任免についてを議題といたします。説明をお願いします。

●教育総務課長

【資料に基づき説明】

●伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、何かご質問ございましたらお願いいたします。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、日程第 4、議案第 34 号、横手市教育委員会事務局職員の任免について、ご承認いただけますでしょうか。

【異議なし】

●伊藤教育長

ご異議ないようですので、本件を承認とさせていただきます。それでは、5. その他に移ります。(1)各課等事業報告をお願いします。

●各課長等

【資料に基づき説明】

●伊藤教育長

各課より報告がありました。何かご質問やご意見ありましたらお願いいたします。

●加賀谷委員

生涯学習課にお尋ねします。8月11日、24歳のつどいを実施していただきまして、我々としましても、ありがとうございますという気持ちです。コロナ禍で残念な思いをした子どもたちなので、参加者は忘れ物を取りに来たような感覚だったのではないのでしょうか。事業報告に記載されている対象者についてですが、「市内中学生平成26年度卒業生など」という記載になっているのは、なぜなのでしょう。

●生涯学習課長

当時もそうだったのですが、その年度に生まれた方々で横手市への転入者についても、横手市内の中学校は卒業していないものの、その年度の対象者として含めているためです。

●伊藤教育長

ほかにございせんか。

●二階堂委員

図書館課に2点お尋ねします。平鹿図書館についてです。1点目は、事業報告書8ページについて、定例おはなし会の平鹿図書館の欄に団体名が記載されていないのは、どうしてでしょうか。2点目は、思い違いであれば良いのですが、読み聞かせの参加人数が非常に少

ないのが平鹿図書館だと認識しております。年間にすると子どもと大人が何人参加しているのでしょうか。また、今後どのような対策や方法を心がけて事業展開される予定でしょうか。

●図書館課長

図書館課に配属となり4年目の私ですが、平鹿図書館については、その当時から参加人数が少なく、年間で10人来ているかどうかという年もあります。実は平鹿地域だけ読み聞かせをしてくれる団体がないため、平鹿図書館は図書館司書がいつでもお話しますという内容でやっております。ただ、団体でやっているように色々な動きがあったり、紙芝居のようなものを使ってやったり動きがあるものではないため、1対1の読み聞かせになりますし、なかなか来てくれないというのが現状のようです。それでも、やはり平鹿図書館だけ、おはなし会をやらないということはしたくなくて、おはなしぽぽぽという団体に、平鹿図書館で8月3日におはなし会を開催してもらいました。この団体は、普段は十文字図書館でやっていただいている団体ですが、今回は好意でやっていただきました。ですので、平鹿図書館は8月に2回実施している形になっており、3日におはなしぽぽぽ、17日に図書館司書が自分で1日読み聞かせという日程でした。もし、おはなしぽぽぽが、今後も継続的に平鹿地域でも読み聞かせをやってくれることになれば、そのような形に移行していくということや、

他団体や Ao-na(あおーな)でのおはなし会のやり方も色々と考えていかなければいけないということで、先日意見交換会を開催しました。おはなし会を6図書館で、どのようにしていくかということも今後考えながら進めていかなければいけないと思っていますところ。ご意見どうもありがとうございました。

●二階堂委員

ありがとうございました。是非良い方向に進んでいただければと思います。よろしくお願いします。

●伊藤教育長

ほかにございませんか。

●中村委員

読み聞かせについての続きなんですけれども、読み聞かせをしてくださる方とお話する機会が多々あるのですが、割と年配の方がやられているイメージが大きいです。読み聞かせを育てる何かがあっても良いのではと感じました。

●図書館課長

実は、各団体において、高齢化がだいぶ進んでおり、新しいメンバーを募集しているものの、世代間の差があり、なかなか新規で入ってくれないという現状があるようです。先日も色々と意見交換をさせていただきまして、若い人を入れていく必要があるという点につい

ては、各団体とも同意見でした。我々もそのように感じています。今度も、話し合いを重ねていきたいと考えています。また、県の南教育事務所との間で、高校生ボランティアによる活動と連携していこうという話を昨年からしております。Ao-na(あおーな)開館後の横手図書館でのおはなし会は、これまでのように横手地域の団体だけにやっていただくわけにはいかないでしょうし、若い方も沢山来る施設になりますので、工夫してやっていかなければいけないということを意見交換会でもお話させていただいたところです。ご意見ありがとうございました。

●伊藤教育長

Ao-na(あおーな)の開館に向けて、色々な団体を集めて話し合いをしながら、これまでの様々な活動を改めて振り返って、今後どうしたら更に発展していけるかというところまで準備をしつつあるという段階です。これも Ao-na(あおーな)ができた効果の 1 つだろうと感じていますので、図書館課・生涯学習課ともに頑張っていたきたいなと思っています。若い人への引き渡しがスムーズに行われるように進めていただければと思います。ほかにございませんか。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、(2)その他に入ります。何かありましたら願

いします。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、これで 8 月の定例教育委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

会議の顛末を記録し、その正当なることを記するため署名する。

令和 6 年 9 月 24 日

教育委員 佐々木 雅子

教育委員 二階堂 衛